

4



専門高校(職業学科)の紹介

都立高校では、働くために必要な知識や実践的技術を学ぶことができる専門高校(職業学科)を用意しています。

	学 校 名	学 科	
		全日制	定時制
農 業 ⇒P.15 へ	園 芸	園芸、食品、動物	園芸
	農 芸	園芸科学、食品科学、緑地環境	農芸
	農 産	園芸デザイン、食品	農産
	農 業	都市園芸、食品科学、緑地計画	食品化学
	瑞穂農芸	園芸科学、畜産科学、食品	農業(併合科)
	大 島	農林(併合科)	
	三 宅	農業(併合科)	
工 業 ⇒P.17 へ	八 丈	園芸(併合科)	
	工 芸	マシクラフト、アートクラフト、インテリア、デザイン、グラフィックアーツ	マシクラフト、アートクラフト、インテリア、グラフィックアーツ
	蔵前工科	機械、電気、建築、設備工業	建築工学
	墨田工科	機械、自動車、電気、建築	総合技術
	六郷工科	プロダクト工学、オートモビル工学、システム工学、デザイン工学、デュアルシステム	生産工学
	総合工科	機械・自動車、電気・情報デザイン、建築・都市工学	総合技術
	中野工科	食品サイエンス(仮称)※	総合技術
	杉並工科	IT・環境(仮称)※	
	荒川工科	電気、電子、情報技術	電気・電子
	北豊島工科	都市防災技術(仮称)※	機械
	練馬工科	キャリア技術	
	足立工科	総合技術	
	本所工科		総合技術
	葛西工科	機械、電子、建築、デュアルシステム	
	府中工科	機械、工業技術、情報技術、電気	
	町田工科	総合情報	
	小金井工科		機械、電気・電子
多摩工科	機械、電気、環境化学、デュアルシステム		
田無工科	機械、建築、都市工学		
科学技術 ⇒P.20 へ	科学技術	科学技術	
	多摩科学技術	科学技術	
ビジネス・商業 ⇒P.21 へ	芝 商 業	ビジネス	
	江東商業	ビジネス	
	第三商業	ビジネス	商業
	第一商業	ビジネス	
	第四商業	ビジネス	
	足 立		商業
	葛飾商業	ビジネス	商業
第五商業	ビジネス	商業	
ビジネスコミュニケーション ⇒P.22 へ	大田桜台	ビジネスコミュニケーション	
	千 早	ビジネスコミュニケーション	
情 報 ⇒P.22 へ	新宿山吹		情報
産 業 ⇒P.23 へ	橘	産業	産業
	八王子桑志	産業	
家 庭 ⇒P.24 へ	忍 岡	生活科学	
	農 業	服飾、食物	
	瑞穂農芸	生活デザイン	
	赤羽北桜	保育・栄養科、調理科	
	大 島	家政(併合科)	
	三 宅	家政(併合科)	
福 祉 ⇒P.25 へ	八 丈	家政(併合科)	
	野 津 田	福祉	
水 産 ⇒P.26 へ	赤羽北桜	介護福祉科	
	大島海洋国際	海洋国際	

【注】学科名の後ろに※印がある学科については、新しい学科を設置するよう、令和5年第11回東京都教育委員会に付議する予定です。また、東京都立学校設置条例施行規則の一部を改正する規則が承認・公布されるまでは、仮称の扱いとなります。

農業

※学校及び学科の一覧は P.14 に掲載

生き物を愛し、自然と触れ合いながら学びたい人におすすめ！

農業に関する学科を設置する高校の充実した施設・設備と、緑豊かな自然環境の中で学んだ知識や技術を生かし、農業分野のスペシャリストを目指しましょう。

〈進路の状況〉



就職先の例として、
農業、造園業、食品製造業、飲食サービス業、飲食料点小売業、花小売業などの実績があります。

【内訳】
4年制大学・短大（41%）
専修学校等（59%）

数値は「令和4年度公立学校統計調査報告書：公立学校卒業者の進路状況調査編」による

〈卒業生からのメッセージ〉 ※インタビューは卒業前のものです。

農芸高校 食品科 （令和5年3月卒業）

Q. なぜ農業科の高校を選んだのですか？

A. 中学生の時にあった職業体験で保育園に行きました。陰で子供たちの生活を支える栄養士の姿を見て、私も人々の食事や栄養の面で生活を支える仕事に就きたいと思ったからです。

Q. 入学前の想像との違いは何ですか？

A. 実習や実験に使用する器具や内容が、大学と同じくらい本格的であったことです。

Q. 好きな授業や頑張っている授業があったら教えてください。

A. 課題研究の時間に力を入れています。高校生活3年間のまとめとして1年を通して行う実験で、自分が興味のある課題について取り組みます。

Q. 卒業後の進路希望について教えてください。

A. 将来は栄養士になりたいです。食品についてさらに深く学ぶため、まずは食品栄養に関わる大学へ進学することを目指しています。



〈中学生の皆さんへメッセージ〉

実習が多く、普通科の学校ではできない体験を数多くできるのが、農業科の最大の特徴だと思います。資格を取得することができ、就職や進学にも活用できます。少しでも気になる方はぜひ学校説明会や文化祭などに参加してみてください。

農業に関する学科についての紹介ページはこちらから→



**1 園芸系（園芸科、都市園芸科、園芸科学科、
園芸デザイン科、農芸科、農産科）**

野菜・草花などの栽培技術や植物バイオテクノロジーなどについて学びます。

＜大根の収穫＞



2 畜産・動物系（畜産科学科、動物科）

乳牛やブタ、ニワトリなどの家畜、犬やウサギなどの動物の飼育技術などについて学びます。

＜乳牛へのエサやり＞

3 食品系（食品科、食品科学科、食品化学科）

パンやジャム、ソーセージなどの食品製造の技術や食品分析・衛生検査の方法などについて学びます。

＜ジャムの製造実習＞



4 環境系（緑地計画科、緑地環境科）

花壇や庭園などの製作や、都市の緑化などについて学びます。

＜庭園作り実習＞



工業

※学校及び学科の一覧は P.14 に掲載

ものを作ること、機械・道具に触れること、考え工夫することが好きな人におすすめ！

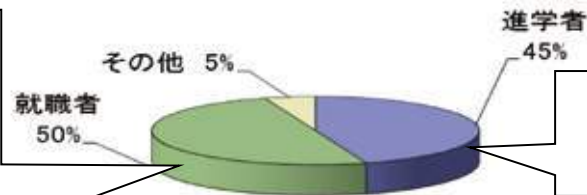
工業科では、機械工作やロボット製作、電気工事や製図・測量などの実習を通じて「ものづくり」に必要な知識・技能の習得や資格の取得を目指します。

社会が大きく変化する現代でも、将来にわたって活躍できるエンジニアとなるために必要な学習を行っています。

なお、現在、工科高校では、時代とともに発展し続ける学校を目指すための新たな取り組みを進めています。詳細は6～7ページをご覧ください。

《進路の状況》

就職先の例として、
機械・電気器具等製造業、
情報サービス業、建設業、
設備工事業、化学工業、食
品製造業、印刷業、機械器
具小売業などの実績があり
ます。



【内訳】

4年制大学・短大（50%）
専修学校等（50%）

数値は「令和4年度公立学校統計調査報告書：公立学校卒業者の進路状況調査編」による

《卒業生からのメッセージ》 ※インタビューは卒業前のものです。

杉並工科高校 電子科 （令和5年3月卒業）

Q. 学校の授業で特に好きな授業（実習）があったら教えてください。

A. ロボット製作技術の授業がとくに好きです。自分が設定したプログラムが思ったとおりに動作したときはとても嬉しいです。

＜中学生の皆さんへメッセージ＞

中学までの成績はあまり関係なく、高校に入ってからの頑張り次第で卒業後の進路が広がります。ぜひ検討してみてください。

Q. 資格取得や将来に向けてチャレンジしていることがあれば教えてください。

A. 中学生のときにアーティストたちを支えているコンサートスタッフを密着している番組を見て、私も同じような仕事をしたいと思いました。そのため普通科の高校ではなく、高校3年間を有意義に使い、様々な資格を取得することができる工業科の高校を選びました。

＜中学生の皆さんへメッセージ＞

普通科が苦手でも、もの作りが好きな人や機械に興味のある人には工業科は向いていると思います。高額な機械が沢山あり、実際に実習で使用することができるのは工業科ならではの魅力だと思います。



教育環境の充実のため、各学校の特色に合わせて色々な実習設備も導入しています。



ロボットアーム



味認識装置(味覚センサー)



3Dプリンタ



レーザー加工機 など

工業に関する学科についての紹介ページはこちらから⇒



1 機械系（機械科、自動車科、プロダクト工学科、オートモビル工学科、工業技術科、機械・自動車科、生産工学科）

ものを作る楽しさを体験しながら、機械の仕組みや設計、材料の加工、自動車の整備方法などについて実験・実習で学びます。



＜旋盤を使用した実習＞



2 電気系（電気科、電子科、情報技術科、システム工学科、電気・情報デザイン科）

電気・電子の工作の楽しさを体験しながら、発電や送電の仕組み、電気設備の保守・管理などを学びます。

＜電気回路の製作＞

3 化学系（環境化学科、理工環境科）

化学反応の不思議さや分析を「体験しながら、化学や環境などについて実験・実習を通して学びます。



＜溶液成分の濃度分析＞



4 建築系（建築科、都市工学科、設備工業科、建築・都市工学科、建築工学科）

建物や道路などの設計、測定の楽しさを体験しながら、建物の構造やデザイン、工事の施工方法や、安全で暮らしやすいまちづくりなどについて実験・実習で学びます。

＜コンクリート型枠の製作＞

5 工芸系（マシンクラフト科、アートクラフト科、インテリア科、グラフィックアーツ科、デザイン科、デザイン工学科）

工業デザインや広告制作など、主にデザインについてコンピュータを使って学びます。



＜コンピュータを使用したポスター制作＞



6 総合系（総合技術科、総合情報科、キャリア技術科）

1年生では、工業や情報全般に関わる基礎的内容を学び、2年次以降、興味・関心、進路等にに応じた系列を選択し、機械、電気、化学等に関する専門科目（総合技術科、キャリア技術科）や、情報を主体とした専門的内容（総合情報科）を学びます。

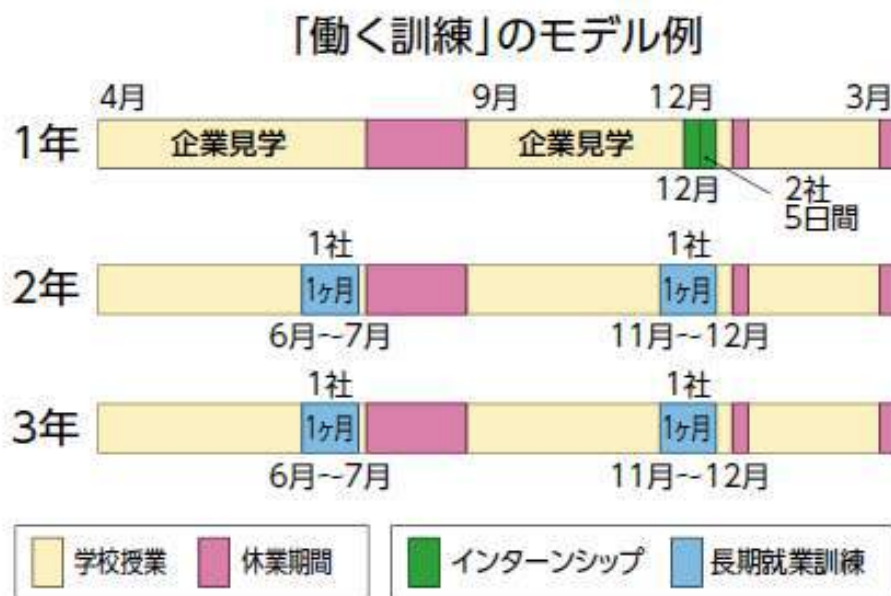
＜サバ味噌煮缶の製造＞

工業（デュアルシステム）

デュアルシステムとは、学校と企業が一緒になって生徒を育成する職業教育です。

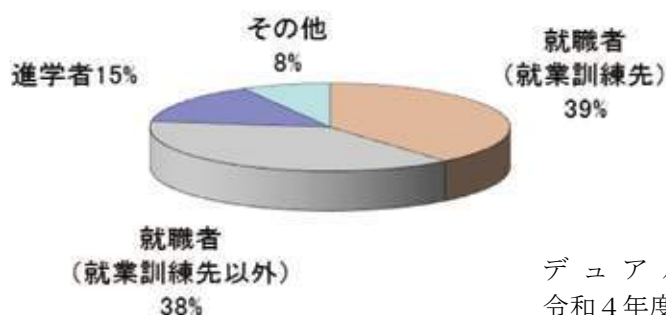
生徒が一定の期間、授業の一部として企業で「働く訓練」を行うシステムです。実際の企業現場での実習を通して、社会で具体的に役立つ知識や技術を身に付けることができます。企業と生徒が合意すれば、卒業後に実習先の企業に就職することもできます。

六郷工科高校、葛西工科高校及び多摩工科高校にデュアルシステム科を設置しています。



北豊島工科高校、葛西工科高校及び田無工科高校では、デュアルシステム科以外の学科で希望する生徒を対象にデュアルシステムを実施しています。

《進路の状況》



デュアルシステム科
令和4年度卒業生の進路実績

デュアルシステム科及びデュアルシステムを
実施する学校についての紹介ページはこちらから⇒

